



学都いしかわエクスターンシップ

協賛企業募集！

こんなインターンシップの課題を、一緒に解決しませんか

- ☑ 認知度が低く応募者が少ない
- ☑ 5日間以上の本格的な体験としたいが、効果的なプログラムのつくりかたがわからない
- ☑ 学生にとって魅力的な内容がわからない



- ☑ プログラムへの学生の反応や客観的な評価を知りたい
- ☑ 大学との連携を深め、地域貢献もしたいが、方法がわからない
- ☑ 自社の課題解決や社内の活性化、社員の成長につながる内容にしたい

「インターンシップ」は今、転換期を迎えています



令和5年度から、今までのように恣意的に「インターンシップ」の呼称を使うことができなくなりました。

これまで企業や大学が「会社説明会」や「インターンシップ」として実施していたプログラムを4つのタイプに分類し、就業体験を含み5日間以上、学部3・4年ないし修士1・2年対象などの要件を満たした場合に限り「インターンシップ」の名称を用いることができるという提言がなされました。*

「学都いしかわエクスターンシップ」は、要件にいくつかの公開情報を追加することで「インターンシップ」としての募集や実施が可能となります。

※経団連と国公私立大学によって構成される産学協議会(採用と大学教育の未来に関する産学協議会)の2021年度報告書より

【学都いしかわエクスターンシップ】が解決！

1

学都いしかわエクスターンシップとは

教育的効果の高いプログラムを構築

石川県内の企業や自治体と高等教育機関とが協働し

地元に求められる優れた人材を育成し、その定着を図ります。

就業体験を通し、学生も受け入れ側も

共に成長を実感できるプログラムの構築と実践を支援します。

- ・社会人基礎力を中心とした学生の汎用的就業能力の向上を産学官で支援
- ・学生が獲得した能力を見える化し、次の行動へつながる就業体験を構築
- ・受け入れ側の課題や特色を踏まえた就業体験により、学生の企業や業界への理解が深化

学生のキャリア形成と成長につながる質の高い就業体験を実施することで、学生の業界や企業に対する理解が深まり、ひいては優秀な学生の採用へもつながっていきます。

お問い合わせ

Tel 076-223-1633 Mail sangakukan@ucon-i.jp

公益社団法人
大学コンソーシアム石川



学都いしかわエクスターンシップ要件(全10項目)

2

- ① 石川県内の企業または団体が実施するインターンシップであり、その対象が主に石川県内の高等教育機関に在籍する学生であること。ただし、対象が石川県内の企業または団体に関心のある県外高等教育機関在籍の学生の場合も可とする。
- ② 学業に支障がないこと。
- ③ 実習期間中の実施計画が立案されており、担当者がいること。
- ④ それぞれの企業や組織の特徴を生かした、学生のキャリア形成に資する目標が設定されていること。
- ⑤ 主となる活動が、対面での就業体験(企業や組織の具体的な業務や課題解決に従事する体験)であること。
- ⑥ 実働日数5日以上かつ実働時間30時間以上であること。(実働日は連続でなくてもよいが、原則として当該年度内にすべての実働日が含まれていること。また実働時間には、学生が個人またはグループで行う就業体験の準備や課題への取り組みの時間を含めてもよい。)
- ⑦ プログラムの終了時において、学生が当該プログラムでの学びや成長等を振り返る機会が設けられていること。
- ⑧ 大学コンソーシアム石川や石川県内高等教育機関が行う学生評価やアンケート調査に協力可能であること。
- ⑨ 原則、無報酬であること。
- ⑩ 採用に直結しないこと。



上記の要件を満たすインターンシップを
申請により「学都いしかわエクスターンシップ」として認定！

詳細と申請はこちらから

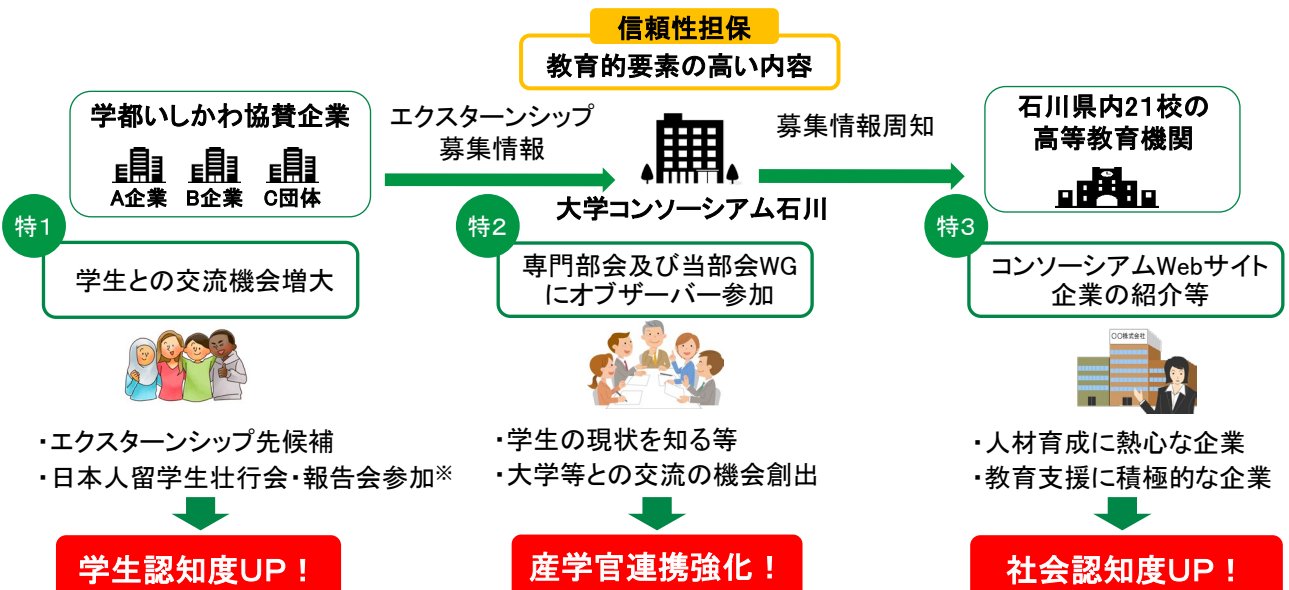
3

学都いしかわエクスターンシップ認定のメリット

- ◎ 大学コンソーシアム石川から県内大学に学生募集情報周知
- ◎ 募集情報を大学コンソーシアム石川Webサイトに掲載
- ◎ 希望により専門コーディネーターによるプログラム構築支援を受けられる
- ◎ 地域人材育成協力企業としてコンソーシアムWebサイトに掲載
- ◎ 地域人材育成協力企業として感謝状を贈呈

また、**学都いしかわ協賛企業**として、以下のような特典を受けることができます。

産学官の連携を深め、石川県に貢献する人材育成に賛同し、協力いただける企業として



※ 大学コンソーシアム運営の「学都いしかわグローバル人材育成支援制度」日本人留学生の壮行会及び報告会